



【秀逸】

プーチンが島の氷を置いていく

川口市 藤井 眞舟

ミサイルを飛び越えてくる風邪使い

千葉市 山口 早苗

紅顔は厚顔だった美少年

千葉市 吉田 国夫

尾藤三柳選

第一回で、まだ小手調べといったところだが、プーチン・ロシア首相の来日、新型インフルエンザ、森光子の「放浪記」二〇〇〇回公演、民主党のトップ交代など題材には事欠かず、またそれなりの句が寄せられた。入選句に数の制限は無いから、増えれば紙幅を拡げる。(「川柳公論」一八八号より)

【佳作】

裁判員を秤にのせるひとごろし	藤井 蛭舟
新型にマスクを譲る花粉症	藤井 蛭舟
敵失に上積みをする自責点	齋藤ふじお
テポドンの射程に届く給付金	尾藤 一泉
四コマで済ませ総理のエピソード	齊木美佐緒
新型は売れず新型流行し	島崎 穂花
スタートは自宅待機の人社式	島崎 穂花
光ちゃんがでんぐり返る栄誉賞	足立 俊夫
辞任劇幕の汚れは気にしない	松永 昇児
イチローを見るなでしこの眼が熱い	川村 雄一
トップまで割引にする民主党	山口 早苗
連休のマスクマスクと擦れ違い	山口 早苗
ミサイルの予報も入れる気象庁	小田中散歩
民主党次に出るのも元党首	市後崎兼一

高三の初夏に思い出残らない 石井 正俊  
 給付金アパート代は払えない 小田 由実  
 給付金手にするまでのお楽しみ 久保 昭二  
 どす黒い血マメを抜いた民主党 川口 世詞  
 総理よりなお不機嫌な納税者 福島 久子  
 政治家の語尾を齧っているネズミ 野中いち子

あいつよりうまいはずだがなぜ売れぬ  
 の 川柳 は、森光子さんの「放浪記」が  
 単独主演二〇〇〇回達成の舞台挨拶で披露  
 したものだ。その下積み時代に「とても生意気  
 でしたけれど、その気持ち忘れずにずっと  
 持っていました」と気持ちを一句に読みまし  
 た。大女優が、川柳に思いを託し、晴れの舞  
 台でそれを口にしてくれたことは、川柳とい  
 う文芸にとっても悦ばしいことです。【玄】